

第3回理事会報告

日 時 平成23年10月14日（金）午後3時～5時
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 佐藤田鶴子、荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、向井美恵、
上西秀則、覚道健治、勝海一郎、一戸達也、
佐々木啓一、松村英雄、中島信也
<理 事> 高津茂樹、森戸光彦、江里口彰、神原正樹、
榎本貢三、吉江弘正、俣木志朗、高田 隆、
渋谷 鉦、嶋田昌彦、金子明寛、古谷野潔、
有地榮一郎、朝田芳信
<顧 問> 黒崎紀正
□国際歯科研究学会日本部会（JADR）
<会 長> 村上伸也
欠席者 <常任理事> 後藤滋巳
<顧 問> 井出吉信

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

佐藤副会長より、開会の挨拶がなされた。

2. 挨 拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成 23 年 7 月 11 日～10 月 13 日）

第 2 回理事会報告（平成 23 年 7 月 11 日開催）

第 3 回常任理事会報告（平成 23 年 7 月 11 日開催）

第 4 回常任理事会報告（平成 23 年 9 月 12 日開催）

2) 第 22 回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、標記について、次の資料に基づき、報告がなされた。

第 22 回日本歯科医学会総会関係報告（平成 23 年 7 月 11 日～10 月 13 日）

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、平成 23 年度 9 月の学会会計および第 22 回日本歯科医学会学術大会会計現況報告について、資料に基づき、報告がなされた。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 「インプラント義歯」治療指針について

荒木副会長より、10 月 6 日（木）に標記指針を厚労省へ提出した旨報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

▶ 日中歯科医学大会 2012 について

栗原総務理事より、10 月 24 日より、標記大会の事前登録受付を開始した旨の報告がなされた。

▶ 第 99 回 FDI 年次世界歯科大会報告について

荒木副会長より、メキシコ/メキシコシティで開催された標記大会で、神原正樹氏/大阪歯科大学教授が FDI 理事にトップ当選された旨報告。

引き続き、神原理事より、大会日程等について詳細な説明があった。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

5) その他

▶ 日本学術会議の活動報告について

古谷野理事より、標記について、第 1 回歯学委員会（平成 23 年 10 月 4 日）で役員の互選を行い、委員長に戸塚靖則会員を選出したこと等を資料に基づき報告。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

特になし。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

江藤会長より、日本歯科医師会では、公益法人制度改革に伴い新法人形態への移行について検討を重ねている旨資料に基づき報告した上で、本学会の対応を検討していきたいとして諮られた。

理事者から、日本歯科医学会の在り方について、組織・機構、財政基盤、学術的根拠を示す学術団体としての役割や中立性、関係団体との連携等に対し、活発な意見交換が行われた。

協議の結果、本件について、今後も引き続き、協議していくことが確認された。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

2) 事業計画の推進

・荒木副会長より、いわゆる萌芽的学会や既登録認定分科会とは異なる新しい学術領域、学際領域の探索を行っている学会の新規登録を推進するため、その資格審査を迅速かつ的確に処理する必要性から、認定分科会承認基準を一部改正することについて諮られた。

協議の結果、次回理事会で基準の改正案を協議した上で、来年1月開催の第87回評議員会に議案を上程することとなった。

・栗原総務理事より、第2回代表者会議の開催日時の変更について諮られ、協議の結果、当初の平成24年1月13日(金)13:30から、12月12日(月)12:30に変更することとなった。

・栗原総務理事より、東日本大震災を受けて予算執行を保留していた平成23年度専門分科会等助成金について、第5回常任理事会で予算執行が決定された旨の報告があり、了承された。

3) その他

次回第4回理事会を平成24年1月13日(金)午後3時より開催するこ

とを確認した。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。